

記入日:令和 6 年 2 月 6 日

令和 6 年度

- 特別養護老人ホーム ショートステイ翠風
 ショートステイ グループホーム悠々

ユニット 運営計画書

施設長		作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 (2023.4-2026.3)	: 革新と創造 -Innovation & Creation- 1 将来に向けて人的パワーを蓄える 2 働きやすさと働きがいの向上 3 「人」と「DX」が完全調和した介護福祉サービスの提供:超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上 4 地域が必要とする福祉サービスの創設:地域共生社会の実現に向けて
法人事業計画目標	: — 鈴鹿福祉会 Quality(質)の実現に向けて —

ユニット運営計画目標:	ICT等やテクノロジーを活用し根拠のあるケアを実践 → 質の良いケアを提供していく
-------------	--

行動計画表

(期間:令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日)

区分	項目番号	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするため何をするか)				実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	どのように	いつまでに	
1	② ③	的確に不安が減り、やさしく寄り添えるために根拠のあるケアを実践を図る	実践及び評価	管理者	全職員	必要性に説明及び実践	令和6年4月	
				管理者及び全職員	入居者	ひもときシートの作成、更新 興味・関心チェックシートの記入 認知症高齢者の日常生活自立度評価 長谷川式簡易知能評価スケール記入評価 上記のデータ活用	定期 ユニット会議時	
				管理者	入居者 全職員	科学的介護推進情報システム(LIFE)へのデータ入力・Web提出及びフィードバック活用	毎月及び3ヶ月毎	

4	① ② ③	睡眠・覚醒のデータをケアに反映するなどエビデンスに基づいた質の良いケアの実践を図る	実践 及び 評価	管理者 及び 設置業者	全職員	説明及び実践 見守り支援機器等の活用 ・睡眠・覚醒のデータをケアに反映する ・スタッフの精神的・身体的負担軽減につなげる ・チームワーク強化やコミュニケーションの円滑化を図る	毎月 日々(導入後)
						介護ソフト、インカムの活用 ・業務プロセス効率の向上記録(健康状態等の情報のリアルタイム共有など)	日々(導入後)
その他①		オレンジプランの柱にある認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進及び介護モデル等の研究開発及びその成果の普及の推進を目指した事業所づくり	実践	全職員	入居者 家族 関係機関 全職員	訪問診療を中心とした協力医療機関、歯科医療機関との連携を図る	定期
						行政・研究機関等の調査やモデル事業への積極的に参加をする	実施時
						地域密着型サービス外部評価の受審	年1回
						写真を撮ることを意識し、ホームページ等での発信、ページビュー数の増加を図る	日々(導入後)